

不適合情報

2020年3月17日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋地下3階(管理区域)北東側残留熱除去系(B)バルブ室常用照明分電盤に漏電遮断器が動作していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2020/03/11	
2	7号機	タービン建屋地下中2階(管理区域)給水ポンプタービン主油タンク(B)室二酸化炭素消火設備の点検時、熱感知器(1台)に動作不良を確認した。当該感知器を交換。	2020/03/11	
3	7号機	原子炉建屋防護扉の点検期限が安全対策工事と重複することから、点検期限の延伸が必要なことを確認した。なお、点検期限延伸の妥当性について評価済み。	2020/03/12	
4	7号機	原子炉隔離時冷却系真空タンク水位計配管に詰まりを確認した。当該配管を清掃。	2020/03/13	